

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成30年11月15日 (2018.11.15)

【公表番号】特表2016-533589(P2016-533589A)

【公表日】平成28年10月27日 (2016.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2016-061

【出願番号】特願2016-537820(P2016-537820)

【国際特許分類】

G 0 8 G 5/00 (2006.01)

G 0 5 D 1/10 (2006.01)

G 0 5 D 1/00 (2006.01)

B 6 4 C 39/02 (2006.01)

B 6 4 F 1/36 (2017.01)

B 6 4 C 13/18 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 G 5/00 A

G 0 5 D 1/10

G 0 5 D 1/00 B

B 6 4 C 39/02

B 6 4 F 1/36

B 6 4 C 13/18 D

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年10月1日 (2018.10.1)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 0 7 】

本明細書ではユーザ・インタフェースの自動適応のための方法、装置、およびシステムを開示する。当該適応が 1 つまたは複数の因子に基づいて複数のオブジェクトを表示するステップを含んでもよい。当該オブジェクトが、とりわけ、第 1 の U A V の現在位置、第 1 の U A V の飛行経路、第 1 の U A V の履歴（例えば、以前の）飛行経路、第 1 の U A V の発進位置および着陸位置、第 1 の U A V 制御、不測事態経路、および関心のある建物のような関心点を含んでもよい。当該因子が、特定の無人航空機の選択、無人航空機の制御履歴、緊急警告、時刻、ウェイポイント、センサの位置等を含んでもよい。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 2 3 】

図 6 は、ユーザ・インタフェース適応に対する例示的な方法 6 0 0 を示す。ブロック 6 0 5 で、第 1 の U A V に関連付けられた複数のオブジェクトが領域の地図に表示される。当該オブジェクトがとりわけ、第 1 の U A V の現在位置、第 1 の U A V の飛行経路、第 1 の U A V の履歴（例えば、以前の）飛行経路、第 1 の U A V の発進位置および着陸位置、第 1 の U A V 制御、不測事態経路、および関心のある建物のような関心点を含んでもよい。ブロック 6 1 0 で、第 2 の U A V を表示または制御のために選択してもよい。ブロック

615で、第2のUAVが表示または制御のために選択されたとの指示を装置が受信したことに応答して、適切な地図を第2のUAVに対して自動的に表示してもよい。当該地図は、第2のUAVに関連するオブジェクトのみを示してもよい。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

グラフィカル・ユーザ・インタフェースを構成するための方法であって、

ディスプレイ装置により、第1の無人航空機のために適合された制御と外観に関連付けられた第1の複数のオブジェクトを含むグラフィカル・ユーザ・インタフェースを表示するステップと、

第2の無人航空機の選択を示す前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースからのメッセージを含むデータを受信するステップと、

前記データを受信したことに応答して、第2の複数のオブジェクトを表示するために前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースに表示された情報を自動的に適合させるステップであって、前記第2の複数のオブジェクトは前記第2の無人航空機の具体的な制御と外観に適合される、ステップと、

を含み、

前記自動的に適合された情報は、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースにより以前に制御された1つまたは複数の無人航空機の履歴、および、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースを用いてユーザにより以前に制御された1つまたは複数の無人航空機のユーザ履歴のうち少なくとも1つに少なくとも部分的に基づいて決定される、方法。

【請求項2】

前記データはさらに、

前記第2の無人航空機の車両タイプを示すメッセージ、または

前記第2の無人航空機のモデルを示すメッセージ

のうち少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記データはさらに、

前記第2の無人航空機に関連付けられた緊急を示すメッセージ、

時間閾値を示すメッセージ、

前記第2の無人航空機の保守履歴を示すメッセージ、

前記第2の無人航空機がウェイポイントに到着したことを示すメッセージ、または

前記第2の無人航空機が前記第1の複数のオブジェクトの1つを検知したことを示すメッセージ

のうち少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記データを受信したことに応答して、前記第1の無人航空機に対して前記第2の無人航空機について構成できるウェイポイントの最大数またはウェイポイントの最小数を変更するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記第2の複数のオブジェクトは前記第1の複数のオブジェクトのサブセットを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記第1の複数のオブジェクトの前記サブセットは不測事態経路を含む、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

システムであって、
ディスプレイと、

前記ディスプレイと通信可能に接続されたプロセッサと、

前記プロセッサに接続され、前記プロセッサにより実行されたときに前記プロセッサに

、

第 1 の無人航空機のために適合された制御と外観に関連付けられた第 1 の複数のオブジェクトを含むグラフィカル・ユーザ・インタフェースを表示するための命令を提供するステップと、

第 2 の無人航空機を選択を示す前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースからのメッセージを含むデータを受信するステップと、

前記データを受信したことに応答して、第 2 の複数のオブジェクトを表示するために前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースに表示された情報を自動的に適合させるための命令を提供するステップであって、前記第 2 の複数のオブジェクトは前記第 2 の無人航空機の具体的な制御と外観に適合される、ステップと、

を含む動作を実行させる実行可能命令を格納したメモリと、

を備え、

前記自動的に適合された情報は、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースにより以前に制御された 1 つまたは複数の無人航空機の履歴、および、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースを用いてユーザにより以前に制御された 1 つまたは複数の無人航空機のユーザ履歴のうち少なくとも 1 つに少なくとも部分的に基づいて決定される、システム。

【請求項 8】

前記データはさらに、

前記第 2 の無人航空機の種類タイプを示すメッセージ、または

前記第 2 の無人航空機のモデルを示すメッセージ

のうち少なくとも 1 つを含む、請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記データはさらに、

前記第 2 の無人航空機に関連付けられた緊急を示すメッセージ、

時間閾値を示すメッセージ、

前記第 2 の無人航空機の保守履歴を示すメッセージ、

前記第 2 の無人航空機がウェイポイントに到着したことを示すメッセージ、または

前記第 2 の無人航空機が前記第 1 の複数のオブジェクトの 1 つを検知したことを示すメッセージ

のうち少なくとも 1 つを含む、請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記メモリはさらに、前記プロセッサにより実行されたときに前記プロセッサに、

前記データを受信したことに応答して、前記第 1 の無人航空機に対して前記第 2 の無人航空機について構成できるウェイポイントの最大数またはウェイポイントの最小数を変更するステップを含む動作を実行させる命令を含む、請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記第 2 の複数のオブジェクトは前記第 1 の複数のオブジェクトのサブセットを含む、請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 12】

デバイスであって、

プロセッサと、

前記プロセッサに接続され、前記プロセッサにより実行されたときに前記プロセッサに

、

第 1 の無人航空機のために適合された制御と外観に関連付けられた第 1 の複数のオブジェクトを含むグラフィカル・ユーザ・インタフェースを表示するための命令を提供するス

テップと、

第 2 の無人航空機の選択を示す前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースからのメッセージを含むデータを受信するステップと、

前記データを受信したことに応答して、第 2 の複数のオブジェクトを表示するために前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースに表示された情報を自動的に適合させるための命令を提供するステップであって、前記第 2 の複数のオブジェクトは前記第 2 の無人航空機の具体的な制御と外観に適合される、ステップと、

を含む動作を実行させる実行可能命令を格納したメモリと、
を備え、

前記自動的に適合された情報は、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースにより以前に制御された 1 つまたは複数の無人航空機の履歴、および、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースを用いてユーザにより以前に制御された 1 つまたは複数の無人航空機のユーザ履歴のうち少なくとも 1 つに少なくとも部分的に基づいて決定される、デバイス。

【請求項 13】

前記データはさらに、

前記第 2 の無人航空機の車両タイプを示すメッセージ、または

前記第 2 の無人航空機のモデルを示すメッセージ

のうち少なくとも 1 つを含む、請求項 12 に記載のデバイス。

【請求項 14】

前記データはさらに、

前記第 2 の無人航空機に関連付けられた緊急を示すメッセージ、

時間閾値を示すメッセージ、

前記第 2 の無人航空機の保守履歴を示すメッセージ、または

前記第 2 の無人航空機がウェイポイントに到着したことを示すメッセージ

のうち少なくとも 1 つを含む、請求項 12 に記載のデバイス。

【請求項 15】

前記メモリはさらに、前記プロセッサにより実行されたときに前記プロセッサに、

前記データを受信したことに応答して、前記第 1 の無人航空機に対して前記第 2 の無人航空機について構成できるウェイポイントの最大数またはウェイポイントの最小数を変更するステップを含む動作を実行させる命令を含む、請求項 12 に記載のデバイス。

【請求項 16】

前記第 2 の複数のオブジェクトは前記第 1 の複数のオブジェクトのサブセットを含む、請求項 12 に記載のデバイス。

【請求項 17】

前記データはさらに、

前記第 2 の無人航空機が前記第 1 の複数のオブジェクトの 1 つを検知したことを示すメッセージを含む、請求項 12 に記載のデバイス。

【請求項 18】

前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースにより以前に制御された 1 つまたは複数の無人航空機の履歴、および、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースを用いてユーザにより以前に制御された 1 つまたは複数の無人航空機のユーザ履歴のうち少なくとも 1 つは、受信されたデータ内に含まれ、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースを実現する適応サービスにおいてプラグインを介してメッセージとして受信され、

前記プラグインの適応サービスは、無人航空機のタイプに基づいて前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースにおいてどのプラグインが適用されるかを決定する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 19】

前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースにより以前に制御された 1 つまたは複数の無人航空機の履歴、および、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースを用いてユーザ

により以前に制御された１つまたは複数の無人航空機のユーザ履歴のうち少なくとも１つは、受信されたデータ内に含まれ、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースを実現する適応サービスにおいてプラグインを介してメッセージとして受信され、

前記プラグインの適応サービスは、無人航空機のタイプに基づいて前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースにおいてどのプラグインが適用されるかを決定する、請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 20】

前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースにより以前に制御された１つまたは複数の無人航空機の履歴、および、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースを用いてユーザにより以前に制御された１つまたは複数の無人航空機のユーザ履歴のうち少なくとも１つは、受信されたデータ内に含まれ、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースを実現する適応サービスにおいてプラグインを介してメッセージとして受信され、

前記プラグインの適応サービスは、無人航空機のタイプに基づいて前記グラフィカル・ユーザ・インタフェースにおいてどのプラグインが適用されるかを決定する、請求項 12 に記載のデバイス。